

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	刈払機 SAC-160		※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	1年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	( )		
販売店※	住所名	〒 ( )		

(注)※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
    - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
    - (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
    - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談ください。
  - 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。

お客様  
相談窓口

商品・修理品についてのお問い合わせは…

☎ 03-3252-8861

修理品の送り先…

〒340-0002 埼玉県草加市青柳6-30-9

株式会社 新興製作所 埼玉工場

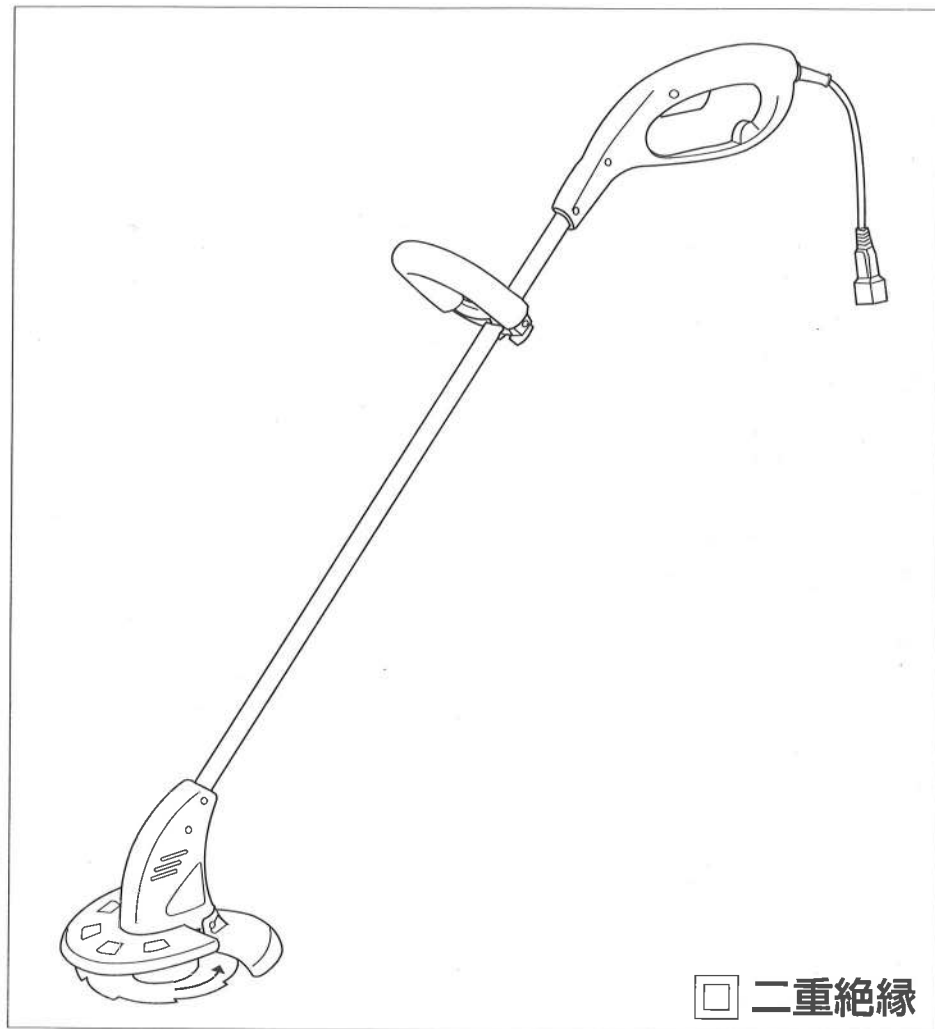
TEL:048-931-4151

**SHINKO** 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

# 刈払機

# SAC-160 取扱説明書



二重絶縁

このたびは刈払機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになった後は、必ず保存してください。

## 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△警告」を必ず守って下さい。
  - ご使用前に、この「△警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
  - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- 国本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

## △ 警告

### 1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

### 2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

## △ 警告

### 3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

### 4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

## ⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
- 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

## 5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用ください。
- 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
- 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くなり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
- 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。

☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

## 刈払機ご使用上のご注意

- 先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、刈払機としてさらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

- 本機が、輸送途中において衝撃等により接続金具が外れて破損することがあります。使用前に必ず各部を確認してください。破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因になります。
- 使用前に電源コード、差し込みプラグを点検してください。電源コード、差し込みプラグを傷んだまま使用しますと、火傷、感電、火災の恐れがあり危険です。
- 使用電源は、銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に高くなり、本機が破損する恐れがあります。
- 差し込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。又、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。
- 本機の使用用途は、雑草や芝の刈払いです。刈払刃が腰より上に上がる作業や、枝打ち作業など、用途以外の作業には使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 作業前に、小石、空き缶、金属片等作業場所にある障害物を取り除いてください。刈払刃に当たると障害物が飛散し、作業者や周囲の人がけがをする原因になります。
- 作業する箇所に、電線・水道管・ガス管などが無い事を作業前に確認してください。電線・水道管・ガス管などがあると刈払刃で切断の恐れがあり、感電や漏電・ガス漏れなどの事故の原因になります。
- 作業中、作業後に、本機を雨の中や湿気の多いところに放置しないでください。又、ぬれた手で差し込みプラグに触れないで下さい。感電の恐れがあり危険です。
- 使用中は、本機のハンドル、フロントハンドルを確実に保持してください。確実に保持していないと本機が振れ、事故の原因になります。
- 雨の中での作業や雨上がり、散水直後の刈込みはしないでください。感電や漏電の恐れがあり危険です。
- 本機の持ち運び、刈払刃の点検、交換では必ずスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いて行ってください。プラグを差し込んだまま作業をしますと、不意の起動により事故の原因になります。
- 作業者は、すそじまりのよい長袖、長ズボンと運動靴、保護メガネ、手袋やヘルメットなど、労働省検定規格に合格した保安帽等を必ず身につけてください。処理物が飛散したときなど、思わぬ事故の原因になります。

- 使用中、電源コードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに差込みプラグを電源から抜いてください。感電の恐れがあります。
- 本機の刈払刃部には、手や顔、足などを近づけないでください。事故の原因になります。
- 小さいお子様やペットのいるそばで本機を使わないでください。また作業中も近づかないようにご注意ください。
- 小さいお子様や不慣れな方には、絶対に使わせないでください。事故の原因になります。
- 本機を他の人に貸すときは、安全作業の指導をし、又、取扱説明書を必ず添付してください。
- 刈払刃は確実に取付けてご使用ください。不十分な取付けのままご使用になりますと、刈払刃が外れて事故の原因になります。
- 刈払刃部に草などが巻き付いたときは、必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源からぬいて回転の停止を確認してから取り除いてください。不意の起動により思わぬ事故の原因になります。
- スイッチの操作では、周囲に十分注意して操作してください。刈払刃の回転で思わぬ事故の原因になります。
- 作業中は、半径15m以内に人や動物が近づかないように注意してください。人や動物が近づいたときは、直ちにスイッチをきり作業を中断してください。
- 同一作業場で、同時に作業を行うときは、15m以上の間隔をとり、監督者をおいてください。
- 作業中、刈払刃が硬い物に接触し破片が飛散したようなときは、必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源からぬいて回転の停止を確認してから、刈払刃に割れ、欠けなどがなければ確認してください。割れ、欠けなどのまま作業をしますと、思わぬ事故の原因になります。
- 作業中、刈払刃を石、金属など硬い物に当てないようにしてください。硬い物に当たったときに、はね返りが起こり本機の制御ができなくなったり、刈払刃の割れで破片が飛散し、思わぬ事故の原因になります。
- 刈払刃の目立てをするときは、刃の割れ防止のために必ず刃元に丸みを付けてください。又、少しでも曲がり、ゆがみ、亀裂、欠け、損傷のある刃は、新品と交換してください。
- 立木などに刈払刃が食い込んだときは、必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いて離してください。プラグを差し込んだまま作業をしますと、不意の起動により事故の原因になります。

- 刈払刃の交換、取付け作業では、必ず手袋を着用し刃の部分に布などを巻いてください。けがの原因になります。
- 作業前に、刈払刃、セフティガイド、処理物防護カバーに欠け、割れがないか確認してください。欠け、割れのまま使用しますと、思わぬ事故の原因になります。
- 処理物防護カバーは、必ず取付けてご使用ください。作業中の処理物が飛散し、思わぬ事故の原因となります。
- 本機を連続回転させたまま放置しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 作業開始では、刈払刃が地面に触れないようにしてスイッチの引き金を引いてください。又、作業が終わりましたらスイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いて刈払刃の停止を確認してから本機を降ろしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所では絶対に使用しないで下さい。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
- 使用中、本機の異常に気づいたときは直ちにスイッチを切り、プラグを電源から抜いてお買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。(または修理に出してください。)

## ⚠ 注意

- 付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。締付けが確実でないとなれたり、けがの原因になります。
- 本機を直射日光の当たる所、温度や湿度の高いところには放置しないでください。故障の原因になります。

## 延長コードについて

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の効率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(ご参考)

コードの太さ(導体公称断面積)	延長コードの長さ
1.25 mm <sup>2</sup>	15 m
2.0 mm <sup>2</sup>	20 m

- ☞ ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

## 仕様明細

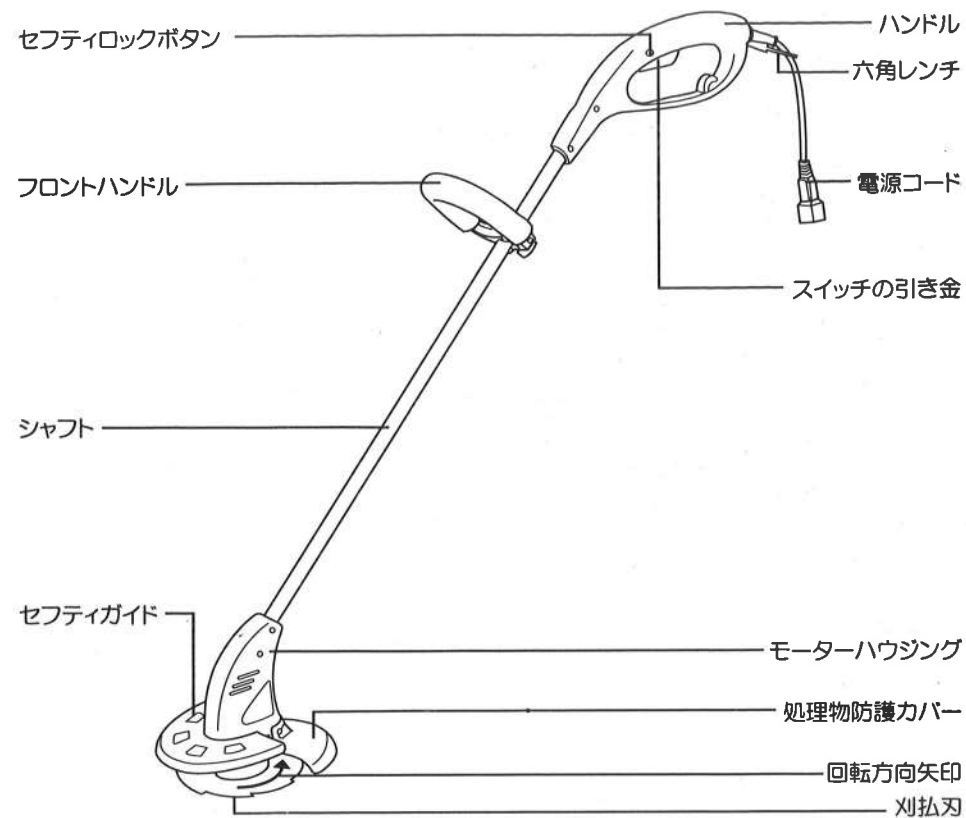
型 式	SAC-160
電 圧	AC100V
周 波 数	50/60Hz
消 費 電 流	2.3A
消 費 電 力	220W
回 転 数	4.800min <sup>-1</sup>
刈り込み幅	160mm
刃の寸法	外径160×内径20
機体寸法	1200(長さ)×190(幅)
質 量	約2kg
コードの長さ	410 mm
絶縁方式	回二重絶縁
定格時間	30分

※ 本機は改良のため、予告なしに仕様変更することがあります。


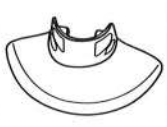
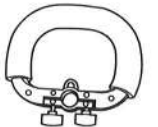



## 用途

- 芝生の刈払い、雑草の刈払い

## 部品の名称



## 付属部品

部 品 名				
刈払刃	処理物防護カバー	フロントハンドル	セフティガイド	延長コード(10m)
				
部 品 名				数
スパナ	六角レンチ	⊕ネジM4×45		1
	3mm	六角ナットM4		1
	電源コード部に収納	M4ワッシャ(平・スプリング)		各1
		ノブボルトM5×20		2

※ネジ・ナット・ワッシャ・ノブボルトは、それぞれ各部品に組付けられています。

## ご使用前の準備

### ■スイッチの操作について

#### ⚠ 警告

- 使用電源は、銘板に表示してあるAC-100Vの電圧でご使用下さい。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に早くなり、本機が破損する恐れがあり危険です。
- 差込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。また、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。

- スイッチは、セフティロックボタンを押した状態でスイッチの引き金を引いてください。(図1参照)
- Ⓐ スイッチは、セフティロックボタンを押して操作しないと入りません。
- Ⓑ スイッチをテープなどで固定して使用しないでください。

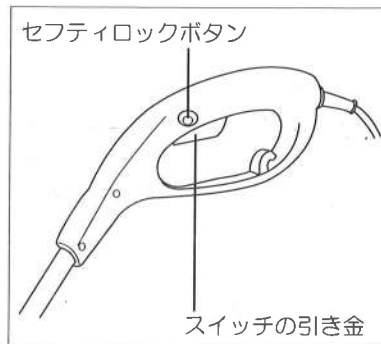


図1

### ■電源コードの接続方法

#### ⚠ 警告

- 差込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。また、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。

- 延長コードをUの字に折り曲げ、ハンドルの口抜き部に通してコードホルダに引っ掛けてください。(図2参照)
- 電源コードと延長コードの接続は余裕を持たせてください。
- 接続部を確実に接続してから、延長コードのプラグを電源に差込んでください。

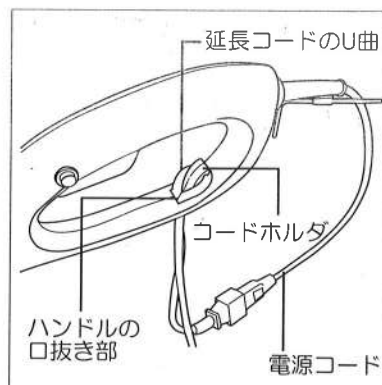


図2

## 付属部品の取付け

#### ⚠ 警告

- 付属品の処理物防護カバー、フロントハンドル、セフティガイドの取付けでは必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いてください。プラグを電源につないだまま行くと、不意の起動により、おもわぬ事故の原因になります。
- 付属品の処理物防護カバー、フロントハンドルは、必ず取り付けてご使用ください。けがの原因になります。

### ■処理物防護カバーの取付け(図3参照)

- ① 処理物防護カバーに組み込まれている固定ネジ(2種のワッシャ付)とナットを外してください。
  - ② 処理物防護カバーをモーターハウジング後面に合わせ、外したナットを防護カバー左側(モーターハウジング後面左側)の固定六角穴に差込みます。
  - ③ 防護カバー右側の固定丸穴にM4ネジ(2種のワッシャ付)を差込み、左側のナットが飛び出ないように注意して、締め付けてください。
- Ⓐ ⊕ドライバー(市販品)で、確実に締め付けてください。

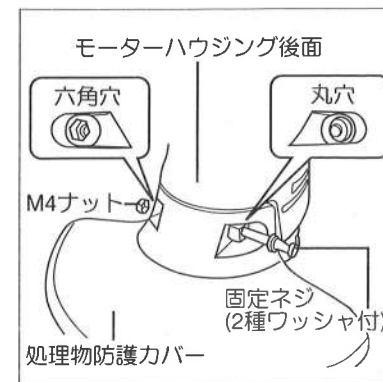


図3

### ■フロントハンドルの取付け(図4参照)

- ① フロントハンドルに組み付けられているノブボルトを外してください。
  - ② フロントハンドルのシャフト取付け部を開口し、シャフトに差込みます。
  - ③ 外したノブボルト(2本)をフロントハンドル固定ネジ穴に差込み、軽く締め付けてください。
  - ④ フロントハンドルを姿勢に合わせた任意の位置にして、ノブボルトを確実に締め付けてください。
- Ⓐ フロントハンドルの取付けが終わりましたら、ハンドルが空回りしないか確認してください。

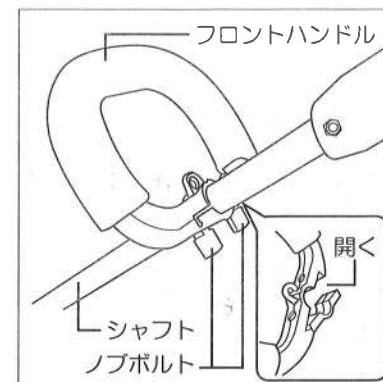


図4

## ■セフティガイドの取付け、取外し

●モーターハウジングの前面と両側面の凹部に、セフティガイドの凸部を合わせて正面から差込んでください。(図5参照)

●取外しでは、ガイドの両端を軽く広げて前方に引き抜いてください。

Ⓔセフティガイドの取付け、取外しでは、必ず刈払刃を外してから行ってください。刃先に触れますと、思わぬケガの恐れがあります。

Ⓕセフティガイドは、きわ刈り作業でご使用ください。(P14きわ刈り参照)

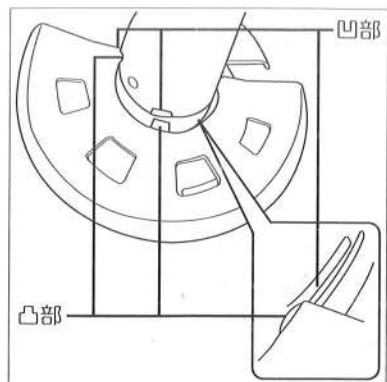


図5

## ■刈払刃の取付け、取外し

### ⚠ 注意

●刈払刃の取付け、取外しでは、必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いてください。プラグを電源につないだまま行くと、不意の起動により、おもわぬ事故の原因になります。

●刈払刃は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと外れたり、おもわぬ事故の原因になります。

●刈払刃の取扱では、必ず手袋をしてください。ケガの原因になります。

### ●刈払刃の取付け

①本機を裏返しにしてください。

②付属品の六角レンチを、モーターハウジング側面の回転ロック穴に差込みます。(図6参照)

③付属品のスパナ凸部を、外フランジの穴に合わせてゆっくり回すと、回転軸がロックされます。(図6参照)

Ⓔ六角レンチを軽く押しながらスパナを回してください。

④回転軸がロックしたらスパナを右回し(時計回り)にして、外フランジを外してください。

(図6参照)

Ⓕ六角レンチを抜き取らず、回転軸をロックしたままにしてください。

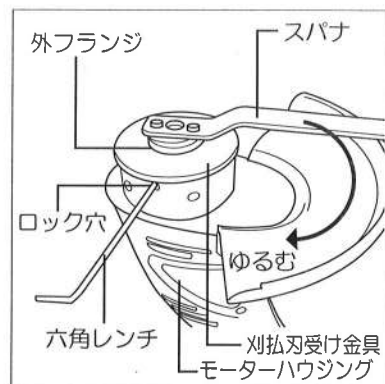


図6

フック

⑤刈払刃の回転方向矢印がある面をモーターハウジング側(刈払刃受け金具側)にして、刈払刃の穴を取付け軸凸部に合わせてください。

(図7参照)

Ⓔモーターハウジングと刈払刃の間には、必ず刈払刃受け金具を装着してください。モーターハウジングに直接刈払刃を載せて外フランジで締めても、刈払刃を確実に締め付けることはできません。

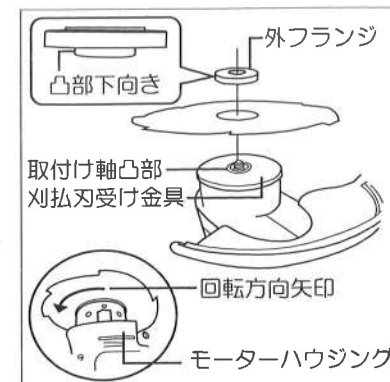


図7

⑥外フランジの凸部を下向きにして回転軸ネジにねじ込み、回転軸をロックして付属のスパナで確実に締め付けてください。(図7,8参照)

Ⓔ外フランジは逆ネジです。左回しで締め付けてください。

Ⓕ刈払刃の取付けが終わりましたら、手袋をした手で刃を回し、がたつき、振れなどがなければ確認してください。

Ⓖ刈払刃の取付けが終わりましたら、回転軸をロックしている六角レンチを、必ず外してください。



図8

### ●刈払刃の取外し

●P11刈払刃の取付け①~④までを参照してください。

●刈払刃は消耗品です。欠け、摩耗などで切れ味が悪くなりましたら交換が必要です。そのまま使用すると、モーター焼けの原因になりますので使用を中止し、お買い上げの販売店でお求めください。又は、弊社にお問い合わせください。

## 刈り込み作業について

### ⚠ 警告

- 使用中は、本機のハンドル、フロントハンドルを**確実に保持**してください。確実に保持していないと本機が振れ、事故の原因になります。
- 雨の中での作業や雨上がり、散水直後の刈り込みはしないでください。感電や漏電の恐れがあり危険です。
- 本機の回転部には、**手や顔、足などを近づけない**でください。事故の原因になります。
- 作業前に、**小石、空き缶、金属片等作業場所にある障害物**を取り除いてください。刈払刃に当たると障害物が飛散し、けがの原因になります。
- 作業中、作業後に、本機を**雨の中や湿気の多い**ところに放置しないでください。又、ぬれた手で差込みプラグに触れないで下さい。感電の恐れがあり危険です。
- 処理物防護カバーは、**必ず取付けて**ご使用ください。作業中の処理物が飛散し、思わぬ事故の原因となります。
- 作業前に、刈払刃、処理物防護カバーに**欠け、割れがない**か確認してください。欠け、割れのまま使用しますと、思わぬ事故の原因になります。
- 使用中、**電源コードを切断しない**ように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに差込みプラグを電源から抜いてください。感電の恐れがあります。
- 作業者は、**すそじまりのよい長袖、長ズボンと運動靴、保護メガネ、手袋やヘルメット**など、労働省検定規格に合格した保安帽等を必ず身につけてください。処理物が飛散したときなど、思わぬ事故の原因になります。

### ●刈り込み

- ①ハンドル、フロントハンドルを持って本機を地面より浮かし、スイッチの引き金を引いてください。(図9参照)
  - ②刈り込みは、モーターの回転を十分に上げてから、刈払刃を地面と平行にして右から左方向に刈り込み作業をしてください。
- ⊕本機は、草刈り用です。木などを刈りますとモーターに強い負荷が掛かり、モーター焼損の原因になります。木などの刈り込みには使用しないでください。

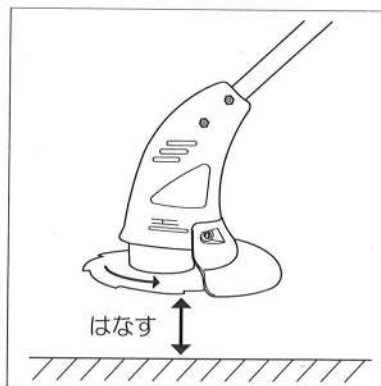


図9

### ●きわ刈り

- ブロック塀・建物・庭木などのきわ刈りでは、刈払刃が障害物に当たらないようにセフティガイドをご使用ください。障害物に刈払刃が直接当たらず、安心して作業ができます。(図10参照)  
(P11セフティガイドの取付け・取外しを参照してください。)
- ⊕セフティガイドを、障害物に強い衝撃で当たらないように注意してください。セフティガイドが破損する恐れがあります。

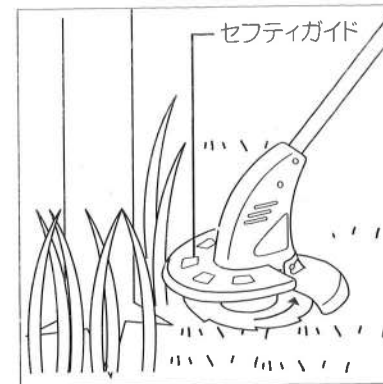


図10

## 保守、点検について

### ■使用後の手入れ

### ⚠ 警告

- 使用後の手入れでは必ず**スイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いて**ください。プラグを電源につないだまま行くと、思わぬ事故の原因になります。
  - 各部のネジがゆるんでいないか、定期的に点検をしてください。ゆるみがある場合には締め直してください。
  - 刈払刃、処理物防護カバーに欠け、割れがないか確認してください。
  - 本体は、乾いた柔らかい布、石けん水を付けた布などで拭きとり、汚れを落としてください。
- ⊕シンナーなど石油類などでの清掃、又、水洗いは絶対にしないでください。
- 保管は高温にならず、湿気の少ない、お子様の手のとどかないところに保管してください。
  - 本機は、消耗品のカーボンブラシを使用しています。摩耗で短くなりましたら交換が必要です。(参考)総作業時間で約50時間程度が目安です。短くなったカーボンブラシをそのまま使用すると、モーター焼けの原因になりますので使用を中止し、お買い上げの販売店、又は、弊社にお問い合わせください。
- ### ■修理について
- 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、又は、弊社にお問い合わせください。
  - 部品のご用命は、お買い上げの販売店、又は、弊社にお問い合わせください。